SAP BWなど経営分析システム導入のナレッジイールド



在庫系BWビジネスコンテンツ 2LIS_03_BF 2LIS_03_UM

2005/04/05

© Knowledge Yield, Inc. 2005 Page.1

在庫系ビジネスコンテンツ (2LIS_03_BF,2LIS_03_UM)

Knowledge Yield, Inc.

R/3在庫情報をBWで見る方法としては、ビジネスコンテンツ 2LIS_03_BFと2LIS_03_UMを用いるのが一般的です。SAP提供のビジネスコンテンツを用いれば容易にBWキューブを構築できるというのが通例ですが、在庫系については注意すべきポイントが多いです。

というのは、SPRO設定や初期セットアップ時にいくつかのお作法や確認が必要となっております。また数値検証においても R/3側の在庫管理の仕組みや、BW側の非累計値の理解など他のSDやFIに比べると難易度が高いです。その意味ではビジ ネスコンテンツの中では一番敷居が高いといえます。過去のプロジェクトを踏まえて、注意ポイントを列挙いたします。

本資料はR/3またはBWコンサルタントが読むことを想定しており、ロジステックエクストラクタ(LE)や在庫BWビジネスコンテンツキューブの知識が前提となっております。

1.初期設定における注意点

1-1. 産業コード、トランザクションキーの設定(T-CD:SBIW)

1-2. LOデータ抽出カスタマイジングコクピットの設定(T-CD:LBWE) 抽出構造の確認

2. BWとR/3間の数値検証方法

<u>2-1.LIS初期セットアップ</u>

2-2. BW初期セットアップ

2-3. 評価金額・数量(在庫/出庫/入庫)は、LIS品目分析でプラントや品目単位に検証

2-4. 合致しない場合は、テーブル S031を閲覧することで初期残や入出庫・評価データの明細を閲覧可能

2-5. LIS品目分析を用いない場合、テーブル MSEGを閲覧することで入出庫データを閲覧することは可能。

再評価や請求書照合のデータはテーブル BSEGを閲覧する必要があるが、膨大な会計明細から抽出するに は工夫が必要。

3. LISについてさらなる理解のために・・

<u>3-1. 消費</u>

3-2. 平均在庫金額

3-3. 在庫回転率

3-4. 死蔵在庫

3-5. 滞留在庫

3-6. ABC分析

【注意】 具体的な内容は各プロジェクトの要件やR/3設定に依存する上、過去 の検証結果をそのまま記載するのは守秘義務に抵触する部分もあるので、個 別に山本(<u>koji.yamamoto@knowledge-yield.com</u>)までお問い合わせをいた だければと思います。

2-1. LIS セットアップ目次

Knowledge Yield, Inc.

R/3 プラント分析や品目分析はLIS(ロジスティック情報システム)を利用し たアプリケーションである。数値検証で使用するLISデータ構成はS031と S032だけであるが、日単位でのトレースも可能にするためS033もセットアッ プを行う。

S031 集計移動データ
S032 在庫データ構成(タイプC)
S033 日別の移動データ

セットアップの大まかな手順としては次のとおり。

- (1) データ構成 (S031 S033) のバージョン000を削除
- (2) 在庫移動の書き込み (S031,S033)
- (3) 在庫残高の書き込み(S031)
- (4) 請求書照合/再評価の書き込み (S031,S033)

<u>2-1-(1).LIS セットアップ</u>

(C) プログラム(P) 編集(E) ジャンプ(G) システム(Y) へルコ	ин SAP
	🛯 🗸 📙 I 😋 🚱 I 🖨	ዜ ነ ሬን ቲን ሲን ድን 📰 🖉 📭 💦 🎽 🌱 🔛
データ構成のハ	「ージョンコピー/削除	
()		
データ構成)
処理タイプ		
💼 バージョンコ	วยำ- 🛅 ทำ-วัส	ン削除 Copy + 削除
		▶T-CD:OLIX を実行
		>データ構成としてS031,S032,S033の3つのバージョン
		රු
		D KD1 (2) (1 42) 🖪 dagger OVR

2-1-(2).LIS セットアップ

ビ プログラム(P) 編集(E) ジャンプ(G) シ	ステム(Y) ヘルプ(H)			SAP	
	C 🙆 🔇 I 🖨 🕼 I	ቆ ው ው ይ ነ 🕱	2 🕲 🖪		
在庫移動のデータ構成の新	規セットアップ				
🕀 🔁 🚺					
編集対象データ構成	S031	to \$033	4	•	
バージョンによる保存	000				
✓ 索引の削除/登録]				
│					
伝票データの範囲指定/			≻T-CD	:OLI1 を実行	
アーカイブ実行			トデータ	7構成として8031-80	133を指定
◎ 転記日付別選択	01 04 0004			14%20 25051 50	
■ 転記日行	01.04.2004	to 31.03.20	15 アバーシ	197000を指定	
入出庫伝票		to	▶転記日	日付は対象とする会	計年度を日付範囲指定
			 ▶警告「	実績データを上書	きします」が出るが、確認の
再編集実行の制御			うえENT	`ERを押下	
実行名	INVCO_001				
□ 丹美110よ9か 協制終了日付	15 07 2004				
金制終了時刻 強制終了時刻	14:48:19				
ALE 使用方法についての指示					
□ 統計セットアップ: パートナSys.				_	
(文)信仰信冊理ンステム					
	@ Kn aud ada	Nield Ing. 2005 De		dagger OVR	

2-1-(3). LIS セットアップ

ビ プログラム(P) 編集(E) ジャンプ(G) シ:	ステム(Y) ヘルプ(H)			
	🕒 🙆 😥 i 🚨 🖟 🖧 i 🏝 i	ኾ ይ ይ 🕱 🕅 🕅 🕼		
在庫関連データ構成の統計	セットアップ			
(b) (b) (1)				
再編集対象のデータ構成	S031 to	\$033	\$	
バージョンによる保存	000			
▼ 索引の削除/登録)			
│				
プラント	to		>	
品目	to		P	
	to		>	
			<u>ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>	
再編集実行の制御/		\rightarrow T-CD: OLI2 7	を実行	
実行名	INVCO_002	≻データ構成と	して S031- S033 を指定	
□ 再実行しますか		▶バージョン00	0 を指定	
	15.07.2004			***
5虫市川称《 」 □ 寸 ※	14:52:17	▶警告 実績ナ	ータを上書きします」、簀 ・登録されています。がら	警告'このハーションには Hえが 確認のらえENITEP
ALE 使用方法についての指示/				ц╗и╮ӥЀѿѵѵ҇҄ѴѴ҇ҀӷҧҝӀск
□ 統計セットアップ: パートナSys.			「 一 」 「」」	ᇬᇾᇊᇉᄮᆤᆠᆠᇾᆓᇇᆠ
受信側論理システム			'テータ構成S032のテ やるが問題ない	ータ項目は生成されていま
		せん」か表示さ	11るか问起なし。	
		D KD1 (1)(142) 🖻 dagger OVR 🎢	

2-1-(4). LIS セットアップ

¹² プログラム(<u>P</u>) 編集(<u>P</u>) ジャンプ(<u>G</u>) シ ● ■ 1 ■ <i>データ構成(請求書照合/</i> ● ● 対象構成の仕様 セットアップ対象のデータ構成 バージョンによる保存	ステム(Y) ヘルプ(H) ② ② ③ (L) 間 間 再評価)の統計 5031 500	2 2 2 2 2 三 三 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		
 ○ 無可の利用の 査単本 ○ 抽出構造 BW (広票データの範囲指定 アーカイブ実行 会社コード ○ 伝票番号別選択 会計伝票 会計年度 ◎ 転記日付別選択 転記日付 	1007	to	¢	 >T-CD: OLIZ を実行 >データ構成としてS031-S033を指定 >バージョン000を指定 >会社コードを指定(検証対象の会社数だけ繰り返し実行)
 再編集実行の制御 実行名 □ 再実行しますか 強制終了日付 強制終了時刻 ALE 使用方法についての指示 □ 統計セットアップ:パートナSys. 受信側論理システム 	INVCO_003 15.07.2004 14:55:05			 ▶転記日付は、対象とする会計年度を日付範囲指定 ▶実行名は特に決まりはないが、会社コードを付与するなどわかりやすくしておくほうがよい。 ▶警告「実績データを上書きします」、警告「このバージョンにはデータがすでに登録されています」が出るが、確認のうえENTERを押下
		D1 (1) (1 42) [I dagger OVR

3-1. LISにおける「消費」

Knowledge Yield, Inc.

在庫の移動が起きたときに、消費数量としてカウントするかどうかは、その移動タイプに割り当たっている"統計関連区分" と、"消費転記区分"の内容によります。(R/3の消費(MVER)の定義は消費転記区分で、LISの消費の定義は、消費転記 区分と統計関連の組み合わせで制御されています。)

関連NOTE: 310183 受注在庫からの引落に対する消費更新

IMG> 在庫/購買管理> 在庫管理/実地棚卸> 移動タイプ> コピー/変更: 移動タイプ (T-cd: OMJJ)

統計関連区分

__:関連なし

2:伝票評価および標準分析(更新)

3:標準分析のみ(更新)

統計関連に"___"を設定した場合、LISのデータは更新されません。2、および3を設定した場合には統計データは更新されますが、 更新のタイミングが異なります。2ならば同期更新、3ならば非同期更新になります。

消費転記区分

__:消費量を更新しない

G:計画出庫(総所要量)

R:出庫予定参照の場合にのみ計画出庫(それ以外は計画外出庫)

U∶計画外出庫(計画外出庫)

Rで出庫予定が存在する場合、もしくはGが割り当たっている場合には、その在庫の消費数量のみが更新され、計画外消費は更新されません。Rで出庫予定が存在しない場合、もしくはUが割り当たっている場合には、その在庫の消費数量と、計画外消費が 更新されます。

3-1. LIS における「消費」(預託品在庫)

☞ テーブルビュー(<u>I</u>) 編集	(E)	ジャンプ(<u>G</u>)	選択基準()	§) ユーティ	リティ(型) 97	74	(Y) ∿ມ⊅ເຟີີ	SAP
<u>ت</u>	٩	🔒 I 😋 😧 🕲 I	00 00 0	8 9 0 0 8) 👿 🛃 i (2 🖪			3
ビュー 『移動タイプ"照会:概要									
🎾 🕱 🖪 🖪 🖪									
ダイアログ構造	Г	MJI移動タイニ	ブテキスト	BERREDRI	自動管録	勘定	理由	消费无能区分	
▽ □移動タイプ	5	631 得意先への)預託出庫	774-1449		-	-	G	
■ 使用可能トランザク	N	632 得意先預計	品运品		V	-	-	G	
ロヘルブテキスト の項目選択(201 から)		633 得意先預計	品払出			-	-		
□項目選択(201 から) □項目選択(Enjoy) □面新制物(金庫等理)		034 798166161	印印			-	-		

預託引渡し受注伝票の出庫確認を行った際に、預託品在庫が自社資産であるにもかかわらず、出庫数量が消費としてカウントされるのはおかしいのではないか、という点につきましては、移動タイプのパラメータ設定による対応が可能です。

標準では、移動タイプ631(得意先への預託出庫),632(得意先預託品返品)の消費転記区分に"G"が割り当たって います(上図参照)。

移動タイプ631,632の消費転記区分の入力値を"__"に変更し、633(得意先預託品払出),634(預託品払出取消) の消費転記区分に"G"を割当てると、「自社在庫 預託品」ではなく、「預託品 客先在庫」の在庫移動の時に消費 カウントを上げることができます。

『 テーブルビュー(T)	編集(E) ジャンブ(G) 選択基準(S) コ	Lーティリティ(U) システム(Y) ヘ
0	a 4 🕒 C Q 😧 🖿 00 08 1 20 12	A A 💽 🖸 🖗 🖪
ビュー "移動	タイプ″変更ニ詳細	
7 🐚 🖬 🔊 😫 😫	8	
ダイアログ構造 図移動タイプ	移動タイプ 631 得意先への預託出	ner.
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	入力管理 明細印刷	有効期間終了日確認
□項目週代(201 □項目週択(Er	選択パラメータ	勘定コード表示 - 経動理由以係
 ・ ・ ・	新規ロット登録	在庫決定規則
 取消/後続移 私動理由 	□ 拡張分類	 入庫取消(請求書受領)
□ 0M 品質検査/	車新祭理	
LIS 統計クル		統計関連 21 🕗
	 □ 独立所要量出庫量減少 □ 実地欄卸伝票生成 	消費転記区分 G
	□ 自動購買発注	

また、預託品への払出し時に、出庫数量が上がらないように、移動タイプ631,632の「統計関連」を"__"に設定する 必要があります。(画面は標準設定)

Knowledge Yield,Inc.(ナレッジ イールド インク)

本社 : 113 Barksdale Professional Center, Newark, DE 19711, U.S.A.

日本支社:〒164-0003 東京都中野区東中野4-16-11-603

http://www.knowledge-yield.com

代表取締役:山本康史

koji.yamamoto@knowledge-yield.com